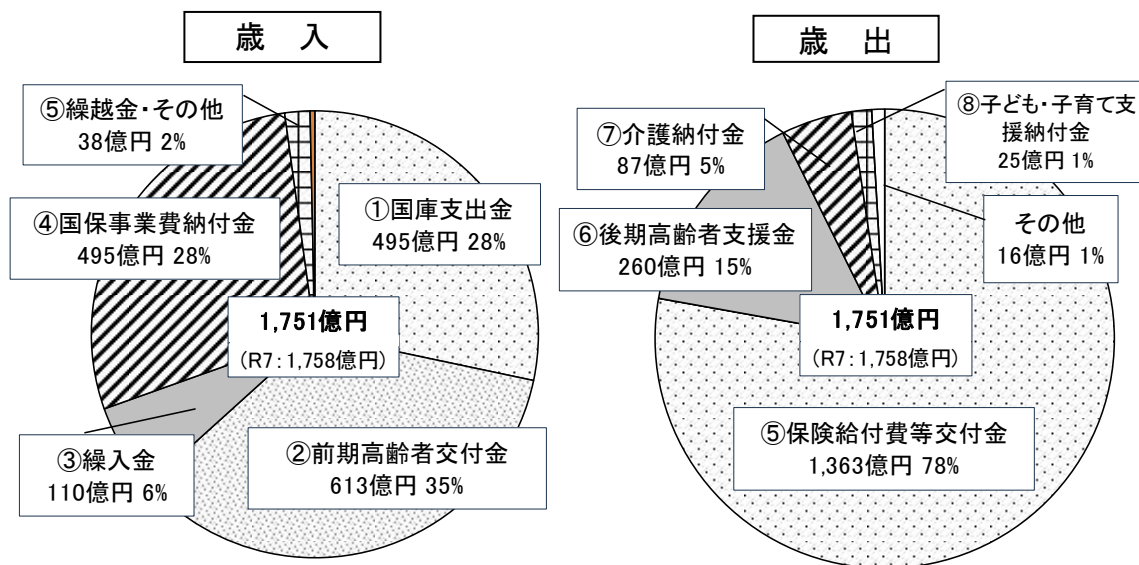


## 令和 8 年度長野県国民健康保険特別会計予算(案)

## ＜国民健康保険特別会計の概要＞

国民健康保険室

## ＜歳入歳出の構成＞



## ＜参考：当初予算比較＞

歳 入	金額(億円)		前年比	歳 出	金額(億円)		前年比
	R7	R8			R7	R8	
① 国庫支出金	480	495	103.1%	⑤ 保険給付費等交付金	1,392	1,363	97.9%
② 前期高齢者交付金	628	613	97.6%	⑥ 後期高齢者支援金	263	260	98.9%
③ 繰入金	109	110	100.9%	⑦ 介護納付金	87	87	100.0%
④ 国保事業費納付金	487	495	101.6%	⑧ 子ども・子育て支援納付金	-	25	-
繰越金	49	32	65.3%	その他	16	16	100.0%
その他	5	6	120.0%	-	-	-	-
合 計	1,758	1,751	99.6%	合 計	1,758	1,751	99.6%

## ② 前期高齢者交付金

65 歳以上の被保険者加入割合に応じ交付される交付金

## ④ 国保事業費納付金の種類

医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分・子ども・子育て支援納付金

## ⑤ 保険給付費等交付金の種類

## 【普通交付金】

市町村の保険給付費を全額交付

## 【特別交付金】

市町村の個別の事情に着目して交付

## ＜特別会計設置の目的＞

都道府県が国民健康保険の財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国保事業費納付金の徴収や、保険給付に必要な費用の市町村への支払いを行うため、国保財政の収入と支出を管理する特別会計を設置する。

※ 国民健康保険法第10条に基づく設置

## ○ 国民健康保険特別会計のイメージ

